

ともしす報広

8

葉月
第223号



特集 **あれから20年**

ピックアップ **児童手当が拡充 12月支払分から**

あれから20年

平成16年10月20日、台風第23号がまちを襲い、大きな爪痕を残しました。
あれから20年。当時を振り返り、いつ襲い来るか分からない自然災害に、
私たちはどう備えるべきかを考えます。

消防防災課 ☎24-7623



洲本川水系流域の浸水被害
(台風第23号による淡路島の災害記録より引用)

本市では、10月19日から雨が降り出し、20日午後4時ごろにピークを迎えました。20日の1日の降水量は309mmを記録し、観測史上最大となりました(当時)。洲本川では、午後5時から午後7時にかけて、河川水位のピークを迎え、洲本川などの河川沿い各地で浸水といった大きな被害がありました。

その10年後、この日の雨量を超える豪雨に見舞われましたが、洲本川の河川改修などによる治水対策が進んだことにより、大きな浸水被害の発生を回避することができました。

台風第23号の爪痕

平成16年、日本に上陸した台風は史上最多となる10個。最後に上陸した台風第23号が大きな被害をもたらしました。

台風第23号は、平成16年10月13日にマリアナ諸島近海で発生。大型の強い勢力で20日午後1時ごろ高知県に上陸し、午後4時に淡路島に最接近します。そして午後6時ごろ、大阪府へ再上陸しました。

この台風と前線の影響による大雨で、洲本地域では、洲本川水系の氾濫やため池の決壊が起こり、住宅約2千棟が全半壊、約1200棟が浸水、そして5人の死者が出る大きな被害がありました。また道路、橋、ライフライン、農林水産関連も大きな被害を受け、その後の生活に影響が出ることとなりました。

延べ5千人を超えるボランティアスタッフや自衛隊、他自治体からの支援と協力を受け、まちは復興に向けてぐさま歩み出しましたが、その爪痕は深く、日常を取り戻すまでには長い時間を要することとなりました。



洲本川レガッタの様子(令和5年9月撮影)

台風第23号からの復興事業として、県は平成16年12月から約220億円をかけて、河道拡幅や橋の架け替えなどの河川改修を実施しました。平成23年度に復興事業が完了する目途が立ったことから、記念イベントとして「洲本川レガッタ」が平成23年11月に開催されました。

第14回となる今年の洲本川レガッタは、9月1日(日)に開催が予定されています。詳細はHPを確認してください。



HPはこちら



山本 一成 さん (33)
淡路広域消防事務組合 消防士長

街が飲み込まれる その光景、忘れられず

現在、洲本消防署の情報指令室に勤務する山本一成さん。
山本さんは台風第23号で被災しました。
その当時の様子について話を聞きました。

危険な状況だと 分からなかった

当時、僕は中学2年生で、定期試験期間中だったように思います。僕の家は洲本川にかかる銀橋のすぐそばにあつて、その日は橋を渡つてすぐの塾へ自習をしに出かけたんです。その時、既に川の水位は橋桁まで迫っていたのを覚えてます。

今思うと、そのような状況で塾に行くというのもどうかと思いますが、危険な状況だということも何も分からなかったんでしょうね。そうこうしているうちにどんどん水位が上がつて、川は氾濫し、道路は冠水して見えなくなっていました。街が水に飲み込まれるのを塾の2階から見ていました。その光景は今でも忘れられません。水面から

少しかだけ住宅の屋根が出ているのが見えるんです。それがいくつも。そんな状況でしたから…。

家族とは携帯電話で連絡を取り合っていたので、無事なのは分かっていました。水が引いたのは夜で、自分の家に帰ったら、1階部分は完全に水に浸かっていました。2階に届きそうなどころまで水が来ていたようで、とても住めるような状態ではなくなっていました。



台風第23号は消防士たちの中でも語り継がれていると話す山本さん。



一気に水位が上がり氾濫した洲本川。

それから親戚の家にしばらく避難しながら、水に浸かった家財や荷物を外に出したり、泥かきをしたりしていました。でも、そういう状況がどれだけ続いていたかとか、あまり覚えていないんですね。ただ、家に染み付いた泥の臭いがかかったとか、ゲーム機が駄目になったとか、部活の仲間が掃除の手伝いに来てくれたりしたとか、そういうのは覚えてます。

今思えば、そうやって仲間が手伝いに来てくれたりしたから、あまり暗い気持ちにならなかったのかもしれないですね。

結局その家は住めなくなったの



多くの人たちが復興に向けて手を取り合いました。

で、父は新たに家を建てて、生活を再スタートすることになりました。それがどれだけ大変なことなのか、当時は分からずにいました。父も弱音を吐くことはなかったのです。

自分の命を自分で守る大切さ

今、僕も親になって家族がいますし、家も持ちました。これがもし、災害で…と考えたら、想像を絶します。ただ、命があれば、どうにかなるとも思っています。

そのために必要なのは日頃からの備えです。僕は家族と避難経路の確認をしていますし、防災リュックを用意しています。当たり前で



絶対に安全はない 助け合うことが必要

米山 昇 さん

当時の洲本市消防団長

台風第23号の時は、消防団が全員で救助作業にあたっても人が足りない、緊迫感ある状況でした。ため池は割れているし、家が川を流れている。もうどうにもできないし、どうしていいのかわからない、そんな光景が広がっていました。それでも助けなきゃという一心でした。疲れや眠気を感じる間もなかったですね。

災害は日常生活を一瞬で奪ってしまう。なのに、こうしておけば絶対に安全だということはないんです。だから、いざというときは助け合うことが必要になるんです。そのために普段から地域や近所でのつながりを大切にしてほしい。今の社会はつながりがどんどん希薄になってしまっていて、心配ですね。

すが、どんな災害がいつやって来るか分からないので、予定していた避難経路が使えなくなるか、リュックを持って行く余裕があるかどうかも分かりません。でも、備えていて損はないと思います。なので、住民の皆さんにも、防災意識を高めて、自分の命を自分で守れるよう、日頃から災害に備えてもらいたいんです。そういう意識が、有事の際に救助を必要とする人の元に、救助の手が届くことにつながります。

痛みが分かるから真剣に

消防士になって感じることは、僕たちの力には限りがあるということ。人にも車両にも資機材にも限りがあります。大災害が起きてても、全員を助けられないでしょう。それでも、僕は自分の体験、経験を生かして、一人一人に真剣に向き合いたいんです。痛みが分かるから、やっぱり人を助けたい、そう思うんですね。

能登半島地震 被災地から見たもの

能登半島地震により被災した石川県珠洲市で
本市職員が支援にあたりました。

いまだ避難生活を送る人たちが多くいる中で見たものとは。
いつ起こるか分からない自然災害と向き合います。



篠原 広樹 用地課



3月21日～28日まで派遣。
家屋の被害調査に従事。

やるせなさを感じている

被災した家屋の損傷度合いによって、今後受けられる支援や助成が変わってきます。そのため、調査は丁寧にしつかりとしないといけません。先遣隊による1次調査で、全壊や半壊という大まかな調査は終わっていました。そのため、自分は2次調査に従事し、実際に家の中に入って細かく確認する作業になりました。

外観はしっかりしていても、中に入れば、柱が傾いていたり、内壁にひびが入っていたりすることがありました。調査には、おうちの人にも立ち会ってもらうのですが、「家」にはいろんな思い出が詰まっているので、皆さんやるせなさを感じているようでした。

倒壊している家の多くは、昔ながらの日本家屋だったように思います。耐震診断を受けることや耐震化することが大切だなと感じましたね。

確証のない安心感は危ない

自然災害には勝てない部分があり、割り切れないことがほとんどだと思います。その上で、行政としては少しでも被害を減らすための環境づくりはもちろん、災害の記憶や記録を風化させないことが重要なのかなと思いました。

本市は、台風や地震による被災経験があります。それを教訓に備えないといけないですね。「自分は大丈夫」という確証のない安心感は危ないなと感じました。



防災は今からできる 洲本市防災ガイドブック



災害別、地域別のハザードマップはもちろん、準備すべき防災グッズや災害時に慌てないための知識などをまとめています。防災を考えるために読んでほしい1冊。



HPで公開中



約半年経っても ライフラインはまだ復旧せず

僕は被災した人に義援金をお渡しするための申請受付を行いました。申請者の中には、石川県外や珠洲市外から申請している人もいたので、多くの人が避難していることが想像できました。

派遣されて驚いたことがあります。それは、約半年が経過していてもまだライフラインが完全に復旧していませんでした。電気は復旧していたのですが、下水道がまだで、手洗いや歯磨き、シャワーを浴びること、そういった当たり前が当たり前ではない状況でした。水のありがたみを感じましたね。それに非常食の多くは水や火が必要なので、それらが不要な非常食も大切だなと思いました。

山本 航平 福祉課



5月26日～6月2日まで派遣。
義援金の申請受付を担当。

災害はまちを「変」させる

今回、珠洲市へは車で向かったのですが、能登半島に入った途端、景色が変わったんです。崩れた建物や割れた道路が視界に飛び込んでくる。思わず、恐怖しました。災害によってまちは「変」してしまうんだと思いましたね。

被災するということは「壊された」ではなく「奪われた」という方がしっくりくるかもしれません。日常を奪われた。だから、壊れたものを直すだけでは、被災前に戻することは難しいのかなと。

南海トラフ地震が起こると言われている中で、今回の経験は大きなものになりました。想定外が必ず起こることを念頭に置いて、備える必要があるなと思いました。



児童手当が拡充 12月支払分から

児童手当制度が一部変更（拡充）されます。8月1日（木）時点で、市内に住民登録のある18歳以下のお子さん宛てに、8月下旬からお知らせなどを送付する予定です。

変更点

- 所得制限が撤廃され、平成18年4月2日以降に生まれた子を養育している父母などが受給可能
- 支給対象となる子の年齢が高校生（年代）まで拡充
- 第3子以降の手当額（多子加算）が3万円に増額
- 多子加算の対象児童を決定する際にカウント対象となる児童の年齢が、大学生（年代）まで拡充
- 支払回数が年6回（偶数月）に変更

詳細はHPへ

手続きが必要となる場合など、詳細はHPを確認してください。



HPIはこちら

問 子ども子育て課
22-13333

変更前

年齢区分	第1・2子	第3子以降
3歳未満	1万5千円	
3歳～小学生	1万円	1万5千円
中学生	1万円	
高校生	なし	
	所得制限あり	

変更後

年齢区分	第1・2子	第3子以降
3歳未満	1万5千円	3万円
3歳～小学生	1万円	
中学生	1万円	
高校生	1万円	
	所得制限なし	

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給継続のための届け出をお忘れなく

児童扶養手当

父、母またはその両方と生計を同じくしていない児童を養育している人で、要件を満たす場合に支給される手当です。

特別児童扶養手当

身体または精神に中度以上の障害がある20歳未満の児童を養育している人で、所得などの要件を満たす場合に支給される手当です。

※障害を理由とした公的年金を受けることができる児童や、児童福祉施設（母子生活支援施設・通園施設などを除く）に児童が入所している場合は支給されません。

現況届・所得状況届

手当を継続して受けるには、児童扶養手当を受給している人は現況届を、特別児童扶養手当を受給してい

る人は所得状況届を、毎年1回提出する必要があります。

※提出しない場合は、支払いが差し止められます。

提出期限

○児童扶養手当

8月30日（金）

※手続きは、受給資格者本人に限りです。

○特別児童扶養手当

9月11日（水）

提出場所

子ども子育て課



特別児童扶養手当の詳細はこちら



児童扶養手当の詳細はこちら

申・問 子ども子育て課

22-13333

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 石村 健

本店 洲本市宇山
支店 島内 17店
神戸市 6店
明石市 2店
西宮市 1店

広告

HPVワクチン キャッチアップ接種

HPVワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）の積極的な接種勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した人を対象に、キャッチアップ接種を行っています。公費（無料）で受けられるのは令和7年3月31日（月）までです。全3回の接種完了までには約6カ月かかるため、接種を希望する場合は早めに接種を開始しましょう。

子宮頸がん

日本では、毎年1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2900人が子宮頸がんで亡くなっています。

子宮頸がんの原因として、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が考えられます。ワクチンを接種することで、感染予防効果が期待できます。

対象

平成9年4月2日から平成20年4月1日までに生まれ、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない女性

※過去に1回もしくは2回のみ接種した人も対象です。

費用 無料

実施期間

令和7年3月31日（月）まで
※接種には事前に送付している予約票が必要です。

紛失などで予約票が手元にない場合は、健康増進課に問い合わせしてください。



詳細はこちら

☎健康増進課

22-3337

不妊治療ペア検査助成事業

不妊治療についての検査を受けられた夫婦に対し、経済的な負担を軽減するため、医療保険が適用されない検査費の一部を助成します。

対象

次の全てに該当する人

○検査の初日から申請日に市内に住所を有する法律上の婚姻または事実婚の夫婦

○検査を行った期間の初日における妻の年齢が43歳未満である

○夫婦そろって不妊の検査を受けた人（やむを得ず夫婦別で受診し、夫と妻の初回受診の間隔が3カ月以内の場合は可）

○今回の申請にかかる検査について、他の自治体の実施する助成を受けていない

○市税などを滞納していない

助成内容

医療機関で受けた医療保険が適用されない不妊の検査に要した費用の10分の7を助成（上限5万円）

※不妊治療または不育症治療の効果を確認するための検査など、治療の一環として行われる検査は助成対象外です。

※夫婦どちらか一方の検査が全て保険適用であつても、夫婦で検査を受けている場合は助成対象です。



詳細はこちら

☎健康増進課

22-3337

助成回数

夫婦1組につき1回

しろあり被害・拡大中!!

- ・しろあり
- ・ゴキブリ
- ・ネズミ
- ・ハト
- ・その他害虫
- ・はち
- ・ムカデ
- ・イタチ
- ・コウモリ

全島対応
いたします



調査・
見積無料!

淡路島のしろあり防除・害虫駆除専門店

Alice アリス
ホームドクター



南あわじ市北阿万筒井76-1

☎0799-55-0800

※お気軽にお問合せ下さい。



広告

生涯「骨太・健幸」クッキング

健康増進課栄養士と、地域に根ざした食育活動を実施している団体「いずみ会」が講師の料理教室を開催します。

生涯「骨太」クッキング
メタボ予防から
フレイル予防で元気に！

日時 10月4日(金)

午前10時～正午

場所 洲本中央公民館

受講料 500円

(材料費込み)

定員 24人

※定員を超える応募があった場合は抽選

対象 30歳以上の人

申込方法

FAXまたは左記二次元コードより申込ください。



申込はこちら

申込期限 9月13日(金)
午後5時

生涯「健幸」クッキング
旬の野菜を使った
減塩料理！

日時 11月1日(金)

午前10時～正午

場所 洲本中央公民館

受講料 500円

(材料費込み)

定員 24人

※定員数をを超える応募があった場合は抽選

対象 65歳以上の人

申込方法

FAXまたは左記二次元コードより申込ください。



申込はこちら

申込期限 10月11日(金)
午後5時

申・問 洲本中央公民館

TEL 22-1280

FAX 23-0766

淡路文化史料館 館蔵品展Ⅰ 鹿島家文書と「嶋之月影」

淡路文化史料館で、「鹿島家文書と「嶋之月影」」を開催しています。鹿島家文書とは、洲本出身で神戸から衆議院議員となり、神戸の近代都市化に多大な貢献をした鹿島秀麿が残した書簡類です。また、明治3年の庚午事変で切腹した大村純安は、鹿島秀麿の兄にあたります。庚午事変や近代黎明期の淡路島を知る上で、欠くことのできない貴重な一級資料を展示しています。

開催期間 12月1日(日)まで

開館時間

午前9時～午後5時

休館日 月曜日

※月曜日が祝日の場合、翌

平日休館

料金

一般 500円

高校・大学生 300円

小・中学生 150円

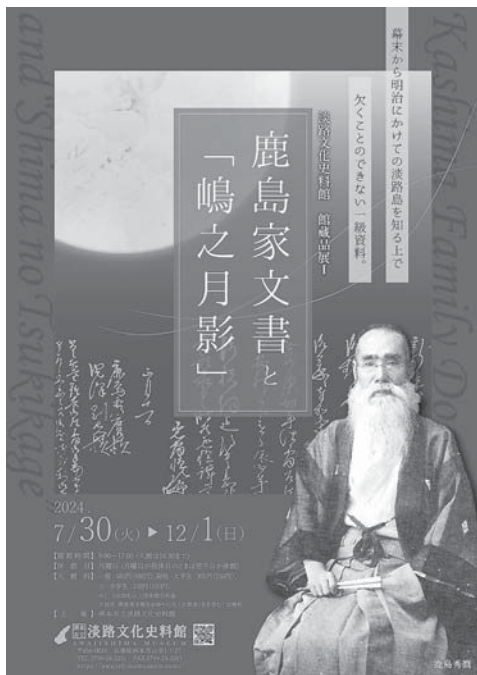
ほか

問 淡路文化史料館

TEL 24-3331



HPはこちら



「ちょっとした仕事を頼みたいのに、頼める人がいない…」

そのお仕事、シルバー会員に頼んでみませんか？

シルバー人材センターでは、60歳以上の方が、元気に働いています。



公益社団法人
洲本市シルバー人材センター

TEL:0799-24-4830 / 0799-24-4473

只今、会員募集中！

お気軽にお問合せください！

【営業時間】8:30～17:00 【定休日】土・日・祝



すもとのお知らせ
information

税金

個人事業税 第1期

▼納期限 9月2日(月)

金融機関、コンビニエンスストアなどで納めましょう。
スマートフォン決済アプリでも納付できます。

口座振替もぜひ利用してください。

岡洲本県税事務所

☎2612032

小型特殊自動車は
ナンバー登録が必要です

乗用装置のあるトラクター・コンバイン・田植機などの小型特殊自動車は、公道走行の有無に関わらず、所有していれば軽自動車税(種別割)の

■人の動き

人口	40,998 (-28)
男	19,574 (-13)
女	21,424 (-15)
世帯	20,406 (+18)

令和6年8月1日現在/()内は前月比

■納期のお知らせ

▽固定資産税・都市計画税
第2期

納期限：9月2日(月)

▽国民健康保険税 第2期

納期限：8月26日(月)

■広報すもとが

いつでもどこでも読める

マチイロ



アプリをダウンロードするとスマホに広報紙が届きます。

ホームページ



毎月15日更新
バックナンバーもいつでも読めます。

敬老事業

敬老番組

高齢者の皆さんの長年におたる社会貢献に感謝し、長寿をお祝いするため、敬老番組をケーブルテレビにて放送します。ぜひお楽しみください。

▼放送予定

▽9月16日(月・祝)～20日(金)

午後1時30分～

午後7時～

▽9月21日(土)・22日(日・祝)

午後1時30分～

午後9時～

敬老記念品

8月下旬に、満75歳以上の人に記念品の引換券を送付します。引き換え方法は引換券を確認してください。

岡洲介護福祉課 ☎2610600

スマートフォン体験会
(応用編)

スマートフォンを使い方を学べる体験会です。

▼対象

スマホカメラの活用方法に興味がある、60歳以上の人

▼日時

9月2日(月)

午前10時30分～正午

▼場所

市役所本庁舎

▼内容

「カメラの活用方法(応用編)」
※WiFiとオンラインサービスについても話します。

▼定員

20人(先着順)

▼費用

無料

申込方法 電話

申込期限 8月26日(月)

岡洲介護福祉課 ☎2610600

健康・福祉

介護に関する入門的研修

日常に役立つ介護の知識・技術・制度、認知症の基本的な知識を学びます。

介護の分野に関心のある人、家族などの介護に生かしたい人、介護の資格取得を目指す人にお勧めの講座です。

申・岡(株)シニアスタイル

☎061648015572



HPはこちら



GENKIすもっと プロジェクト 学び舎すもと

「なぜ膝は痛くなるのか」、
「膝痛予防の体操には何がある
のか」といった膝に関する悩
みを一緒に学び、考えてみま
せんか？

▼日時

9月3日(火)

午前10時～午前11時30分

▼場所

市役所本庁舎

▼費用

無料

▼対象

おおむね60歳以上の人

▼定員

30人(先着順)

▼申込方法

電話

▼申込期限

9月2日(月)

▼申込先

介護福祉課

▼お問い合わせ先

☎26-0600

献血

▼日時

8月25日(日)

①午前10時～正午

②午後2時～午後4時

▼場所

①大野公民館

②マルナカ 洲本内膳店

▼健康増進課

☎22-3337



お知らせ

若者サポートステーション 就労相談

就労を目指す15～49歳まで
の人とその家族を対象に、月2
回の就労相談を行っています。
ひとりですぐに、まずは
相談してください。

▼日時

毎月第2・第4水曜日

午後1時～午後3時50分

▼場所

※予約優先

ハローワーク洲本



詳細はこちら

▼お問い合わせ先

あかし若者サポート

ステーション

☎078-915-0677

農地パトロールを実施

農業委員会では、毎年実施
している農地パトロールを8
月下旬から10月にかけて行い
ます。近年増加傾向にある遊
休農地の把握や解消のため、
緑色の帽子を被ったパトロー
ル員が、市内の農地の利用状
況などを調査します。

調査後は、遊休農地の所有
者などへ利用の意向について
の調査書を送付しますので、
回答のご協力と農地の適正な
管理をお願いします。

▼お問い合わせ先

農業委員会事務局

☎24-7628

9月の健康教室・相談

■こころの相談

日時 電話でお問い合わせください。
場所 みなと元気館
問 ☎22-3337

■脳いきいき相談(予約制)

日時 電話でお問い合わせください。
場所 地域包括支援センター
予約 ☎26-3120

■乳がん検診

日時および場所

3日(火)

①柳澤医院

午前9時～午前11時30分

②みなと元気館

午後1時～午後3時30分

7日(土)

市役所本庁舎

午前9時～午後3時30分

24日(火)

①柳澤医院

午前9時～午前11時30分

②みなと元気館

午後1時～午後3時30分

これから予約を希望する人は
電話でお問い合わせください。

予約 ☎22-3337

応急診療・小児救急

■洲本市応急診療所

場所 みなと元気館1階

問 ☎24-6340(診療時間内のみ)

※予約不要。ただし、高熱などの強
い症状がある人は、必ず来所前に
電話でご相談ください。

受付時間	日・祝等	月～土
9:00～11:30	◎	△
13:00～16:30	◎	△
18:00～21:30	○	○

○印：開業日

◎印：内科と小児科の二診体制

■小児夜間救急電話センター

受付時間 22:00～翌朝6:00

(診療窓口受付は5:40まで)

問 ☎44-3799(対象は中学生まで)

※話し中の場合は、時間を置いてお
かけ直してください。

※通話は、お客様対応の品質向上の
ために録音させていただきます。



全国対応
見取り無料
24時間
対応

墓じまい

墓じまい本舗® 淡路島店

無料でパンフレットをお送りします

0120-88-0734

お知らせ

行政相談月間

9月と10月は、行政相談月間です。行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、国や自治体などへの意見や要望、苦情などを聞き、助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

本市では、毎月第2水曜日に定例行政相談を開設しています（詳しくはP17の無料相談コーナーに掲載）。相談は無料で、秘密は厳守されます。お困りのことがあれば、気軽に相談してください。

■行政相談委員（敬称略）

【洲本地区】

今田 忠一（上物部）

岩井 洋子（由良町内田）

【五色地区】

岡本 伸二（鮎原小山田）

問 市民協働課 ☎22-2580



中学校卒業程度認定試験

病気などやむを得ない事由により、保護者が義務教育諸学校に就学させる義務を猶予または免除された人に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。

合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

▼試験日

10月17日(木)

▼試験会場

県私学会館

（神戸市中央区）

▼試験科目

国語、社会、数学、理科、

外国語（英語）

▼出願期限

8月30日(金)

※実施要項は市HPに掲載



HPはこちら

申・問

▽学校教育課

☎22-6266

▽文部科学省総合教育政策

局生涯学習推進課

☎03-5253-4111

全国一斉

「子どもの人権相談」

強化週間

いじめ・体罰・児童虐待など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、電話相談をお受けします。

▼日時

8月21日(水)～27日(火)

午前8時30分～午後7時

※土・日曜日は午前10時～

午後5時

▼電話番号

☎0120-0007-110

※相談無料、秘密厳守

問 神戸地方方法務局

☎078-392-1821

全国一斉

子どものための

養育費相談会

兵庫県青年司法書士会は全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する電話相談会を開催します。養育費でお悩みの人は、ぜひ相談してください。

ださい。

▼日時 8月31日(土)

午前10時～午後9時

▼電話番号

☎0120-567-301

※相談無料、秘密厳守、予約不要

問

兵庫県青年司法書士会

☎079-240-8539

下水道排水設備工事

責任技術者受験講習・試験

▼受験講習

▽期間

10月4日(金)～27日(日)

▽講習方法

リモート講習

▼試験

▽試験日

10月27日(日)

▽場所

流通科学大学

（神戸市西区）

▼申込書受付期間

8月30日(金)まで

※申込書は（公財）兵庫県まちづくり技術センターのHP

からダウンロードしてください。



HPはこちら

申・問 下水道課

☎23-3794

社屋に描く 国際信号UW旗（祈ご安航）と 気をつけ手！のグリーン（G）ハンド（110） 広告



旗の単独の意味は U旗 は ⇒ 貴船の進路に危険あり or 津波の危険あり（警戒の呼びかけ）
W旗 は ⇒ 医療の助力求む（救急・今を助けてほしい要求）

【Gハンド】は当社独自の手で 指間を UとWに見立て、Wの薬指は薬壺で薬師様を表現。

薬師様は 現世利益の仏様。今を助ける24時間体制の延命如来であり 医療の指導者。「施無畏＝恐れるな」と右手をかざし、左手に望みを与える薬壺をもち、日光・月光菩薩を両脇に、十二神将（筆頭は最強海神の金毘羅）を従え、七化身し対応する。

グリーン（G）ハンドで 世界の船 ラダー とらえて UW 洲本G船舶有限会社

認知症サポーター 養成講座

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、本市では「認知症サポーター」の養成を行っています。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人とその家族を温かく見守る応援者のことです。

▼日時

9月29日(月)

午後1時30分～(約90分間)

▼場所

洲本図書館

▼定員

40人(先着順)

▼受講料

無料

▼対象

誰でも受講できます

▼申込方法

電話

▼申込期限

9月27日(金)

▼講師

海道 泰憲 氏

▼(株)ジャック介護支援専門員)

平野 颯 氏

▼(在宅介護支援センター加茂

兼 人材育成研修施設ひと

▼いく伊月)

申・問 介護福祉課

救急医療週間 9月9日は救急の日

9月8日(月)～14日(土)は救急医療週間です。

年々、救急件数が増加し、救急車が傷病者を病院へ搬送し消防署に戻るまでに再出場することが増えています。島内の救急車には限りがあり、緊急を要する人が必要としますので、適切な利用にご協力をお願いします。

▼こんなときは

迷わず119番通報を

○倒れて意識がない

○突然の激しい頭痛

○急にうまく話せなくなった

○胸が締め付けられるように

痛む

※倒れている人を見つけたと

きの心肺蘇生法についてH

Pに掲載していますので、

活用してください。



HPIはこちら

問 淡路広域消防事務組合

24-0119

租税教育フォーラム

山口大学経済学部富田愛優講師による租税教育についての基調講演と、島内の学校教員や税理士などの租税教育関係者でディスカッションをする租税教育フォーラムを開催します。

▼日時

8月29日(木)

▼日時

午後1時15分～午後4時30分

▼場所

蒼開中学・高等学校

▼定員

70人

(定員になり次第締切)

※受講料は無料で誰でも受講

できます。

※申込方法など詳細はHPIを

確認してください。



HPIはこちら

申・問 (公社)淡路納税協会

22-1322

弁護士が同行する

裁判傍聴会

兵庫県弁護士会では、市民

の皆さんに「裁判員制度」や

弁護士活動への理解を深めて

もらうために、「裁判傍聴会」

を開催しています。

弁護士が刑事裁判の法廷に

同行し、裁判手続などについ

て解説します(無料)。

詳しくは、兵庫県弁護士会

まで問い合わせください。

問 兵庫県弁護士会司法問題

対策委員会

078-341-7061

Jアラート

全国一斉情報伝達訓練

全国瞬時警報システム(Jアラート)による緊急情報の伝達訓練を行います。

訓練では、CATV告知端

末機や市内の主要公共施設な

どに設置の屋外スピーカーか

ら、一斉に(※)訓練用放送が

流れます。最大音量による訓

練放送となるため、音量には

ご注意ください。

※これは、Jアラートのテス

トです。が3回+サイレン音

▼日時

8月28日(水) 午前11時

問 消防防災課 24-7623



小森石油 株式会社

- ガソリン小売事業
- 不動産賃貸事業
- 広告宣伝事業(チラシ・看板)
- コピーライター事業
- 企業コンサルタント事業
- 有名書家による文字デザイン事業
- 飲食業の出店プロデュース

※実は、
このような
こともあります。



給油で
つながる。

お得で
便利!

20店舗展開中!

このプリカ1枚で
対応店舗どこでも
給油できるよ!

プレミアム付プリベイドカード
全店プリカ有効期限6ヶ月



★ 広告

募集

市営住宅入居者

市営住宅の入居者を募集します。申込者数が募集戸数を上回った場合は、公開抽選を行います。

※申込は1世帯1戸。家賃は収入、家族構成などにより異なります。敷金は家賃の3カ月分です。

▼募集団地・戸数など

▽桑間団地

1戸(3DK)

▽鳥飼浦団地

1戸(3DK)

▼募集期間

8月22日(木)～9月18日(水)

▼申込必要書類

①申込書

②その他必要な書類

▼案内書配布・申込場所

○都市計画課

○地域生活課(五色庁舎)

※詳細はHPを確認、もしくは問い合わせください。



HPはこちら

申・問 都市計画課

☎ 24-7611

県立障害者高等技術
専門学院 受講者

障害のある人を対象に、パソコンソフト処理能力習得のための訓練コース受講者を募集しています。

申込方法など詳細は問い合わせください。

▼対象

障害者手帳などを持ち、かつハローワークに求職登録をしている人

▼内容

初心者向けの文書作成(ワード)、表計算(エクセル)、プレゼンテーションなど

▼受講期間

10月7日(月)～12月6日(金)

▼受講料 無料

※別途テキスト代などがかります。

▼募集期限 9月10日(火)

▼選考日時

9月24日(火)午後1時30分

▼選考場所

(株)金光電算センター

申・問

▽同学院

☎ 078-927-1551

▽ハローワーク洲本

☎ 22-0620

催し

第12回音の和コンサート

音楽グループCue(キュー)によるリズムカルな夏コンサートの1回を南あわじを開催します。

▼日時

8月25日(日)

▼開場

午後1時30分

▼開演

午後2時

▼場所

湊地区公民館(南あわじ市)

▼料金

▽前売り券

大人 2千円

子ども(大学生以下) 千円

▽当日券

大人 3千円

子ども(大学生以下) 2千円

▼前売り券予約

電話または左記二次元コードから予約できます。



予約はこちら

申・問 同コンサート実行委員会

☎ 090-9702-5448

施設

文化体育館

フィットネスフェスタ

トレーニングルームで実施している6つのスタジオプログラムイベントのほか、キッズダンス教室も開催します。

▼日時

9月16日(月・祝)

▼開場

午前10時～午後4時

▼費用

▽1～2クラス 千円

▽3クラス以上 2千円

▼対象

16歳以上の人

▼申込開始

8月21日(水)～

▼申込方法

トレーニングルーム窓口または電話で受付



詳細はこちら

申・問 トレーニングルーム

☎ 22-6726

遺品整理や断捨離で利用してみませんか？
※一部買取できない商品もあります。

現金にもなるし一石二鳥ね！

売ってスッキリ！

ブランド品ならポロポロでも遠慮なくお持ち込み下さいませ。

運営は、Q人あわじ発行の淡路印刷(株)です

買取大吉
KAITORI DAIKICHI

淡路洲本店

洲本市本町4-3-13 入口は井天銀座側になります
営業時間/11:00～17:30 ●定休日:毎週火曜日、水曜日
☎ 0799-53-5770
古物営業法に基づき、ご来店の際は身分証明書(運転免許証・保険証)をご持参下さい。
兵庫県公安委員会 第631802300010号

広告

洲本川 洲本駅前 市民広場 エディオン 淡路信用組合 洲本市役所 三井住友銀行 井天銀座 洲本駅前 洲本川

買取大吉 淡路洲本店

入口は井天銀座側になります

大宮 提携駐車場 玉尾モータープール

ウェルネスパーク五色

アスパ五色

『環海異聞』の世界

日本人漂流民の世界周航記

陸奥国牡鹿郡石巻(宮城県)

の若宮丸漂流民が、異国の地で幾多の困難にも負けずに生き抜き、鎖国日本から「世界」を垣間見た足跡をパネルでたどりま

す。

▼期間

令和7年1月13日(月)祝まで

申・閏菜の花ホール

33-0354

先着144人

▼定員

8月23日(金)

募集期限

参加費

500円

(保険代を含む)

▼開会式

午前8時30分

▽開会式

午前8時55分

参加費

500円

(保険代を含む)

▼募集期限

8月23日(金)

▼定員

先着144人

▼期間

令和7年1月13日(月)祝まで

申・閏菜の花ホール

33-0354



夢工房体験メニューはこちら

S BRICK

mt project at 洲本

XS BRICK

デザイン性の高いマスキングテープを提案するmt(カモ井加工紙)とS BRICKがコラボします。洲本市オリジナルマスキングテープの販売やワークショップを開催します。

▼期間

8月23日(金)～9月1日(日)

▼場所

OS BRICK

OS BRICK

市街地

S BRICK

24-0550

洲本ロータリークラブ

児童書・絵本273冊

子どもたちの心の栄養となることを願い、洲本図書館ならびに五色図書館へ寄贈いただきました。

寄付・寄贈

ありがとうございます

公益社団法人

全国行政相談委員連合

協議会会長表彰

岩井 洋子さん(由良町内田)

岡本 伸二さん(鮎原小山田)

9月の無料相談

■法律相談(予約制) ※年度内で1回限り
日時 4日(水)、18日(水) 13:15～16:15
場所 市役所本庁舎2階(受付)
予約 市民協働課 ☎22-2580

■行政相談
日時 11日(水) 13:15～15:00
場所 市役所本庁舎2階(受付)
問 市民協働課 ☎22-2580

■法律相談(予約制) ※年度内で1回限り
行政相談
日時 11日(水) 13:30～15:00
場所 五色中央公民館
予約 窓口サービス課 ☎33-0161

■消費生活相談
日時 毎週月～金曜日(祝日を除く)
8:30～12:00、13:00～17:15
場所 市役所本庁舎2階
問 消費生活センター ☎22-2580

■明石年金事務所による年金相談(予約制)
日時 26日(木) 10:15～15:00
場所 文化体育館
予約 明石年金事務所 ☎078-912-4983

■司法書士による相談(予約制)
◆登記・成年後見・法律相談
日時 18日(水) 18:00～21:00
場所 文化体育館
予約 武田司法書士事務所 ☎25-3230

■テレビ電話による無料法律相談(予約制)
日時 毎週木曜日(祝日を除く)
13:30～15:30
場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830(携帯電話からは☎0799-22-3541へ)

■テレビ電話による無料家事(家庭問題)相談(予約制)
日時 13日(金)、27日(金) 13:30～16:30
場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830(携帯電話からは☎0799-22-3541へ)

■こころのケア相談(予約制)
日時 10日(火) 14:00～16:00
場所 県洲本総合庁舎2階
予約 洲本健康福祉事務所
☎26-2060

■教育相談(予約制)
日時 13日(金) 13:00～15:00
場所 県洲本総合庁舎1階
予約 淡路教育事務所 ☎22-4152

■農事相談(地元農業委員を通じて予約)
日時 10日(火) 13:30～14:30
場所 市役所本庁舎3階
問 農業委員会事務局 ☎24-7628

■建築士事務所協会会員による住宅の耐震相談(予約制)
日時 25日(水) 13:30～16:00
場所 県洲本総合庁舎
予約 長次設計 ☎22-1976

9月のすくすく子育てカレンダー

みんなおいでヨ



▼みなと元気館 ☎ 22-3337

行 事	日	受付時間	場 所
母子健康手帳交付・妊婦相談 ※母子健康手帳は受付時間外でも交付できます。 お問い合わせください。	4日(水)、11日(水)、 18日(水)、25日(水)	13:30 ~ 14:30	みなと元気館
乳幼児すくすく子育て相談 (0 か月～就学前まで)	電話でお問い合わせください		
ままくらぶ (妊産婦・0～1歳児まで)  HPはこちら	14日(土)	10:00 ~ 11:30	やまて会館
	17日(火)		やまて会館
	27日(金)	10:30 ~ 12:00	S BRICK
発達支援相談<要予約>	電話でお問い合わせください		みなと元気館
マーチの会(発達障害のある子どもの保護者)	10日(火)	10:00 ~ 12:00	みなと元気館

▼洲本図書館 ☎ 22-0712

行 事	日	時 間	対 象
本の 読み聞かせ	4日(水) 21日(土)	10:30 ~	0～3歳児 妊産婦
	14日(土) 21日(土) 28日(土)	11:00 ~	3～6歳児
		11:30 ~	小学生
おりがみ教室	7日(土)	10:30 ~	—
工 作 教 室	15日(日)	10:30 ~	—
対 面 朗 読	電話でお問い合わせ ください		目の 不自由な人

▼五色図書館 ☎ 32-1693

行 事	日	時 間	対 象
本の 読み聞かせ	12日(木) 26日(木)	10:30 ~	0～3歳児
	毎週 土曜・日曜	10:30 ~	3歳児～
工 作 教 室	15日(日)	14:00 ~	—

- おりがみ教室・工作教室への参加申込は前日まで(定員20名)。
- 対面朗読は事前に申込が必要。

子育て コラム

「小さな失敗と達成感」

書き手…保育士

「失敗したくない」
「できないのは恥ずかしい」

4、5歳頃にそんな気持ちが強くなるようです。難しいことは初めからしない。好きなことだけしたい。最近はそのような子どもが増えてきているように思います。幼児期こそ、小さな失敗の経験を積み重ね、達成感を得るまでやり通させてあげてほしいと思います。頑張ったことを認められる経験、成し遂げた達成感などの経験が次のステップにつながり、子どもの自己肯定感が育まれていきます。

自己肯定感を育むことは、子どもの「将来困らない強い心」を育てることにつながります。無理にさせるのではなく、「やってみよう」と思えるように、環境を工夫したり、大人も一緒に取り組む姿を見せたりしながら、子どもの心に寄り添うことも大切です。子育ての正解はすぐには出ませんが、家族や周囲の応援してくれる人たちと共に、心に余裕を持って、子育てを楽しんでください。

令和5年生まれの赤ちゃん大集合

洲本のニュースター



森戸 葵禾ちゃん R5.4.7生

すくすく元気に育ってね!
(父 太一より)



戸嶋 蔵乃助ちゃん R5.5.2生

兄貴を超える!蔵乃助!
(父 祐二より)



岩木 滯斗ちゃん R5.6.9生

滯君は颯ちゃんの宝物だよ♡
(姉 颯奈より)



川口 乃々愛ちゃん R5.6.11生

ずっと笑顔で愛される子になってね
(母 結理より)



坂田 瑚木那ちゃん R5.6.28生

パパとママの宝物!大好きだよ!
(母 那苗より)



大山 莉璃ちゃん R5.5.15生

生まれて来てくれてありがとう♡
(母 璃乃より)

おすすめの一冊



『なぜ、一流は飲み物にこだわるのか?』
田中 越郎/著

毎日何気なく口にしている飲み物。本書では、日々の不調が改善し、仕事のパフォーマンスが上がる飲み方のルールを紹介。

朝忙しくて食事をとれないとき、眠気を吹き飛ばしたいときなど、シチュエーションごとの正しい飲み物の選び方についても、「医学×栄養学」に基づいて解説しています。

図書だより

● 開館時間 ●
10:00 ~ 18:00

● 9月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					



● 洲本図書館休館日
● 五色図書館休館日

◀新着情報はHPで

青春の1ページ - 高校生の部活動レポート vol.14-



洲本高校

陸上競技部



部員30人の陸上競技部には、競技歴が長い人だけでなく高校生になって始めたという人も在籍しています。そのため先輩後輩関係なくお互いに教え合える関係が築かれています。個々の力を磨きながら、全員で県大会出場を目標に掲げます。

私がお伝えします



2年生 やまと 奈良 岳将 さん

部で “大切にしていること” は？

陸上競技は大きく分けて9種目あるので、同じ部でも練習はそれぞれです。でも、「応援・挨拶・返事」を大切にしている、部員同士仲がいい部ですよ。僕たちは普段から陸上競技場で練習していて、本番さながらの環境で練習できるというのは強みですね。

あなたの部の “これから” は？

部員一人一人に目標があります。タイムを縮めるであつたり、大会で結果を出すであつたり、さまざまです。リレーのように協力する種目もありますが、個人の力量次第というのが陸上競技です。しかし、僕たちは「全員陸上」という目標を掲げています。競技している人だけでなく、全員で戦うという意識を持つことを大切にしているんです。なので、普段から刺激し合い、高め合いながら練習に励んでいます。

これからも全員陸上を大切にし、全員が活躍できるような部であればいいなと思います。

健康だより

秋から開始 新型コロナワクチンの定期予防接種

新型コロナワクチンの定期予防接種

10月1日以降に準備が整い次第、新型コロナワクチンの定期予防接種が始まります。詳細は広報すもと9月号やHPでお知らせします。

対象者

- 65歳以上の人
- 60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に一定の障害がある人、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人(身体障害者手帳1級相当)

費用 有料(一部自己負担)

※対象者以外の方が接種する場合や、定期接種期間外で接種をする場合は、任意接種となり全額自己負担になります。

新型コロナ感染者数が増加

帰省や旅行で人の行き来が多くなる時期を迎え、感染者数が増加しています。感染予防対策として、できるだけ人混みを避け、手洗い・うがいの励行、咳エチケットを心がけましょう。まだまだ厳しい暑さが続いています。クーラー使用中であってもこまめな換気を行いましょう。

健康増進課 ☎22-3337



プレゼントコーナー

アンケートに答えるか、インスタグラムに投稿すると
抽選でプレゼントが当たります。



今月の
プレゼント

ピザ マルゲリータ 1枚

CHEESE&PIZZA WORKS AWAJISHIMA

〒656-0021 塩屋一丁目1番8号

☎25-1500



搾りたてミルクを
使ったフレッシュチーズと
地元食材を組み合わせたピザは、
ここでしか味わえませんよ。

スタッフの 國中 杏珠 さん

プレゼント協賛事業所を募集しています。
おすすめ商品などを提供してPRしませんか。
詳しくは 〆 秘書広報課 ☎26-0175



抽選で3人にプレゼント!



広報すもとアンケート

①～③の内容に答えてください

- ①今月号でよかった内容を教えてください
- ②取り上げてほしい内容や企画を教えてください
- ③広報に関するご意見などをお聞かせください

ハガキかウェブで、アンケートの答え、
住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、
ご応募ください。9月5日(木)必着。

【ハガキ】

〒656-8686 本町三丁目4番10号
秘書広報課「広報すもとアンケート」

【ウェブ】

回答はこちら▶



夏の#sumoto ♥

インスタグラムに#sumoto ♥ と#夏あつめ をつけて投稿された
写真の中から、イチ押しの写真を紹介します。



◀投稿のテーマは
広報すもと公式イ
ンスタをチェック



@kaeru_0222さん



@so.ra.no.iroさん

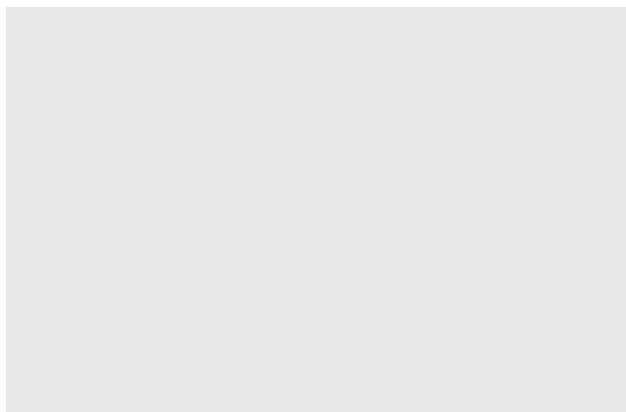


@photo_kokoro.yさん

掲載者の中から1人に抽選で今月のプレゼントが当たります。皆さんの投稿お待ちしております。

7月21日(日)

大竹しのぶ&キムラ緑子 Talk & Live ～たのしいよ、きっとうらうらら～



俳優の大竹しのぶさんとキムラ緑子さんによる同イベントが文化体育館で開催されました。

本市出身であるキムラさんが地元を盛り上げようと企画。ステージでは、親交の深い2人が息の合ったパフォーマンスを披露し、満員の会場を盛り上げました。ステージを終えて、キムラさんは「一生の思い出になりました」と話し、大竹さんは「本当に楽しい時間でした」と話しました。

7月31日(水)

高田屋嘉兵衛翁が結ぶ絆 函館市と相互交流の協定締結



本市は郷土の偉人、高田屋嘉兵衛翁ゆかりの地である北海道函館市とこれまで交流を深めてきました。そしてこの度、その絆をより確かなものとする「相互交流に関する協定」を締結しました。

本市で生誕した高田屋嘉兵衛翁は、類まれな才能で函館の礎を築いたとされ、大泉函館市長は「嘉兵衛翁の顕彰には両市の交流は不可欠」と話し、上崎市長は「次の時代を見据えた交流の礎となる協定だ」と意気込みました。

7月10日(水)

美しい音色 体育館に響かせ 安乎小学校でオーケストラ公演



大阪音楽大学のザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団による演奏に、安乎小学校の児童が聴き入りました。

今回の公演は文化庁の事業の一環で行われ、児童たちは指揮を体験したり、音に合わせて体を動かしたりと芸術を楽しみました。指揮を体験した5年生の森結依斗君は「うまくできてよかった」と話しました。

7月11日(木)

夢事業 すもとっ子走育プロジェクト



加茂・中川原・堺小学校で、運動能力の向上と豊かな人間性を育成することを目的に、トレーニングの専門家による特別授業が行われました。

児童らは、速く走るための姿勢や手足の使い方などを熱心に学び、汗を流しました。中川原小学校6年生の細川蒼二郎君は「分かりやすい指導で楽しかった」と話しました。

7月12日(金)

夏本番 海水浴場海開き



抜群の透明度を誇る大浜海水浴場で海開き式が行われ、出席した関係者らはシーズン中の安全を祈願しました。式典後、洲本警察署、洲本消防署、本市による合同水難救助訓練が行われ、事故発生時の連携強化を図りました。大浜海水浴場は9月1日(日)、新都志海水浴場は8月31日(土)まで開設予定です。

7月16日(火)

生き物いっぱい見つけた
園児が泥んこ体験

洲本幼稚園の園児らが、あわじ石の寝屋緑地(淡路市)の「いきものたんぼ」で、泥んこ体験を楽しみました。

いきものたんぼは、多様な生き物を観測できるビオトープとなっており、園児らは泥だらけになりながら、カエルやトンボを見つけて遊びました。

年長組の上船莉香ちゃんは「泥んこ楽しかったよ」と笑顔を見せました。

7月17日(水)

もしものに備えて経験を
洲本第三小学校 着衣水泳

洲本第三小学校の6年生が着衣水泳を体験し、もしものときの対処法を学びました。

児童たちは、映像などで水難事故に関する知識を身に付けた後、実際に服を着て泳ぐ難しさを体感しました。

授業を終えて中野壮真君は「うまく浮くことができなくてびっくりした」と話しました。

7月22日(月)

みんなで防ごう特殊詐欺被害
PR キャンペーン

県内で多発している特殊詐欺被害を防ごうと、市内商業施設で洲本警察署と県、本市が一体となって啓発キャンペーンに取り組みました。

特殊詐欺被害は県内で過去最悪のペースで増加しており、上崎市長らは自動録音電話機の購入補助を勧めるなど、被害防止を呼びかけました。



補助の詳細
はこちら

7月30日(火)

兵庫県司法書士会との
災害対応に向けた協定の締結

県司法書士会と島内3市との間で「災害時における被災者相談業務の実施に関する協定」の締結式が行われました。この協定は、被災した市民の生活再建を目的とし、相談業務を円滑に遂行するためのもので、同会長の野上英則さんは「災害時に大きな問題となる相続登記を中心に推進を行っていききたい」と話しました。

8月1日(木)

近畿中学校総合体育大会
出場選手を激励

同大会に出場する安乎中学校ソフトテニス部の原田佑也さんと樋口大洋さんの2人が市役所を訪れ、上崎市長から激励の言葉を受けました。

原田さんは「初めての大会で緊張すると思いますが、ペアで力を合わせて全国大会に行けるように頑張ります」と抱負を語りました。

(8月8日時点で大会未了)

8月1日(木)

全国高等学校野球選手権大会
出場選手が表敬訪問

同大会に出場を決めた徳島県立鳴門渦潮高校で活躍する本市出身の4選手が、出場報告のために上崎市長を表敬訪問しました。市長は「日頃の成果を存分に発揮してほしい」と激励の言葉を送り、森高祐吏選手は「みんなで校歌を歌えるよう頑張ります」と意気込みました。

(8月8日時点で大会未了)

ふけすもと 深日洲本ライナー

55分で大阪へ

淡路島 南大阪



令和6年11月4日(月・振休)まで運航します ※土日祝限定運航

兵庫県洲本市 Sumoto City, Hyogo

大阪府岬町 Misaki Town, Osaka

すもとこう 洲本港
Sumoto Port

ふけこう 深日港
Fuke Port

ご予約

インターネット受付
(24時間受付)



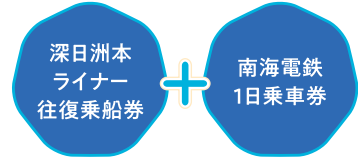
電話受付
洲本港発券所 ☎24-1525
8:30 ~ 19:00まで(運航日に限る)

●乗船料金(片道) ※各種割引あり

大人(中学生以上)	1500円
子ども(小学生)	500円
※小学生未満の幼児	無料
スポーツサイクル	300円
※輪行袋に入れて積載する場合も有料(同額)です。 ※一般の自転車は積み込みできません。両港付近にレンタサイクルがありますのでご利用ください。	

●お得なセット券

サンキュー 南海うみまち39きっぷ



販売額:3900円(大人のみ)
販売場所:洲本港発券所・深日港発券所ほか

●時刻表

深日港発	洲本港着	洲本港発	深日港着
8:00	8:55	9:15	10:10
10:30	11:25	11:45	12:40
14:40	15:35	16:25	17:20
17:40	18:35	18:55	19:50

※出航の10分前までにチケットをお買い求めのうえ、乗り場までお越しください。

☎企画課 ☎24-7614

編集後記



川井

かつて野球をしていた者として、これから甲子園に出場する選手たちと直接話ができたことは、大変貴重な経験となりました。それと同時に、全員が年下であるという当たり前の事実がふと頭に浮かび、何とも言いえない感覚に襲われました。



佐野

珠洲市で支援にあたった山本君によると、業務の中で「方言」が壁になったそうです。地元の人たちとのコミュニケーションが少し難しかったとか。経験者ならではのエピソードで新たな気づきでした。淡路弁はどうだろうかと心配しました。べっちゃない、ですかね。



山内

5年ぶりに開催された淡路島まつり花火大会。ご尽力された関係者の皆さん、ありがとうございました。夏の訪れを感じ、夜空を華やかに彩る光と音に感動する一方、あ又何回この花火を観られるのだろうという切ない思いにも駆られます。まつりの様子は次号で。

令和6年8月号/第223号
発行日/令和6年8月15日

編集・発行/洲本市企画情報部秘書広報課
〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号

☎22-3321(代表)
HP <https://www.city.sumoto.lg.jp/>